



JCV ご支援者の皆さま

季節は梅雨に入りましたが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

皆さまのご寄付をワクチンに換え、途上国の子どもたちに贈る活動は創立以来、今年で 19 年目を迎え、引き続きミャンマー、ラオス、ブータンそしてバヌアツへの支援を行っております。一方、中東に目を向けると 2011 年に始まったシリア騒乱は 3 年目に突入し、シリアの人々がおかれている状況は日々悪化の一途をたどっています。

皆さまも新聞などの報道により、戦闘で町が破壊されたり、政治的な難しさがあつたりすることはご存知かと思えます。しかし、私たちはそこに暮らす「人」の現実を知ることが忘れてはなりません。騒乱の影響を受けた人は 680 万人、住む場所を失い周辺国へ難民として逃れた人はすでに 160 万人を超えています。病院、救急車やワクチン運搬車が破壊されたり、医師が国外へ逃れ、道路封鎖により医療従事者が現場に通うことが困難になったりするなど、子どもたちのワクチン接種に関する環境は危機的な状況となっています。

感染症対策には、ワクチンで子どもたちの体に免疫を創る予防接種が唯一最善の方法ですが、上記のような状況からシリアではワクチン接種が難しくなっており、JCV では 150 万人分の MMR3 種(麻疹、おたふく風邪、風疹)混合ワクチンとそれを安全に運ぶワクチン・キャリアーを贈る緊急支援を行うことと、必要な資金を確保するため緊急支援募金の実施を決定致しました。シリアの子どもたちの未来を守ることを可能にするのは、JCV をご支援くださっている皆さまです。

これまでの皆さまのあたたかいご支援に改めて感謝申し上げますとともに、シリア緊急支援募金へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

2013 年 6 月

認定特定非営利活動法人
世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)
理事長

細川佳代子

認定特定非営利活動法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)
東京都港区三田4-1-9 三田ヒルサイドビル8F TEL 03-5419-1081 FAX 03-5419-1082
URL <http://www.jcv-jp.org> E-Mail info@jcv-jp.org

●寄付次郎 子どもワクチンオンライン募金
<https://kifujiro.jcv-jp.org>

●ダイヤル募金
0990-515-323

●郵便募金
口座番号 00140-4-572806

シリアの子どもに ワクチンという愛を



1%にかける愛・・・みなさまとご一緒に

UNICEFが試算したシリア支援における2013年度の保健衛生および栄養補給支援プログラムに必要な資金は1,588万米ドル、うちすでに調達できたのが625万米ドル*。残り963万米ドルの必要に対し、JCVが計画している支援はその1%です。しかしながら、この1%は150万人の子どもにMMR3種(麻疹、おたふく風邪、風疹)混合予防接種を提供できるという、非常に大きな意味のある支援です。私どもJCVは、支援者のみなさまと一緒に、シリアの子どもたちにワクチンという「愛」のすてきなプレゼントを贈りたいと思います。どうかご協力をよろしくお願い致します。

日ごろのみなさまのあたたかいご協力に深く感謝申し上げますとともにみなさまのご多幸をお祈り申し上げます。 JCV スタッフ一同

*UNICEFシリア現況レポート2013年5月16-29日号による



今、シリアで起こっていること

シリアの危機が3年目に突入しました。日々激化する戦闘により、住み慣れた家、衛生的な水、適切な医療など日常生活を送るうえで最も必要とされる社会基盤が失われ、過酷な状況に身をおく子どもたちが無数に存在します。シリアの子どもたちをとりまく環境は、彼らの夢や将来のチャンスを奪い、子どもが子どもでいる権利さえ奪っているのです。混乱する社会でワクチンの接種率が低下し、子どもたちは感染症で命を落とす危険にもさらされています。彼らがこの先「失われた世代」となり、国を再建する力を失わないよう、今、私たちの支援が求められています。



ワクチン接種率が危機的な状況に

ワクチン運搬車稼働率 -----

25.5%    

ワクチン運搬車157台のうち正常に運用できているのはわずか40台。117台が騒乱によって何らかのダメージを受け、運用から外れている。

*UNICEFからの要請書による

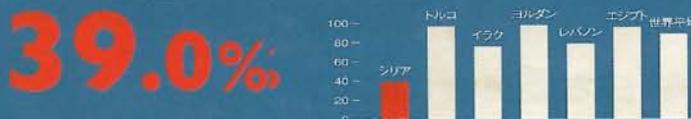
1歳未満の定期予防接種率 -----

13.2% 

1歳未満の受けるべき定期予防接種を全て接種できている子どもの割合は約1割ほどしかない。

*EPI(予防接種拡大計画)のデータによる

MMR3種(麻疹、おたふく風邪、風疹)混合ワクチン接種率 -----



麻疹、おたふく風邪、風疹のワクチン接種率は39%*で、これは2011年WHO調査による麻疹の接種率世界平均84%、周辺国の平均89%(トルコ97%、イラク76%、ヨルダン98%、レバノン79%、エジプト96%)平均89%に比して非常に低い接種率。

*WHOと保健省の調査による

わたしたちにできること - 「失われた世代」を生まないために

JCVはUNICEF(国際連合児童基金)より、シリアの子どもたちが「失われた世代」とならないよう、保健衛生のうちワクチンとコールドチェーン整備・維持の面から右記の協力を要請されました。

費用項目	金額
MMR3種(麻疹、おたふく風邪、風疹)混合ワクチン調達	95,000 米ドル
ワクチン・キャリアー	5,000 米ドル
プログラム・サポート費	7,000 米ドル
総額	107,000 米ドル



目標募金額は1,050万円

紛争で様々なものを失った子どもたち。
でも、ワクチンがあれば未来は守れます。

みなさまのご支援をよろしくお願い致します。

